



松前町の町花「ひまわり」資源としてどう活かすか



八東 正 議員

地域資源を活用した町づくりを

本町の特性や資源を最大限に生かす取り組みをする

問

本町には素晴らしい資源がある。たとえば、裸麦や地元農産物、また、珍味加工、町の花ひまわり、町の歴史や文化など。

副町長

昨年1月名古屋で町単独で実施した物産展を契機に、さらに魅力的な町づくりを発展していく環境を創造していくため、地域ブランディング事業を進めている。また、町の知名度アップを図るため新たな視点で義農作兵

衛翁を顕彰する町の基本コンテンツを制作するなど、地域資源を活用した町づくりに取り組んでいる。今後も本町の特性や資源を最大限に活かしながら交流人口と定住人口の増加を図りたい。

障がい者勤務施設からの優先購入方針の考えは

今年度中に調達方針を策定し購入していきたい

問

平成25年4月から障害者優先調達推進法がスタートした。

保健福祉部長

現在、対象となる施設が町内や県内のどこにあるかやどのような品目か

など調達をしていきたい。

松前町も率先して調達方針を作成し、障がい者の支援を優先的に積極的に購入する取り組みが必要では。また、現在の購入状況は。

調達できるかなどについて調査中である。今年度中できるだけ早い時期に調達目標を設定するなど、調達方針を作成して物品

現在の購入状況は、自主的に職員が障がい者就業施設などから弁当やパンを購入するなど、施設の運営に協力している。